



震災復興支援活動情報

サポセンかわら版

Vol.40

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

〈発行〉 仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022(212)3010 FAX:022(268)4042
ウェブサイト: <http://www.sapo-sen.jp>
E-mail: sendai@sapo-sen.jp

〈編集〉
特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター

2013年 8月15日(木)



▲調理のようす。仮設住宅集会所の廊下を臨時厨房として活用し、頑張っています。

扇町二丁目仮設住宅での支援活動を開始して一年半。毎月第4火曜日の集会所では、元シエフ経験者のスタッフが中心となり、本格的な洋食料理が住民の皆さんに振る舞われます。

賢和会が心がけているのは、「楽しい仕掛けをつくること。食前にはラフターヨガやマジック、食後にはハワイアンバンドや民謡のコンサートを行います。会場は常に笑顔と笑い声が絶えません。住民の皆さんが一日を楽しく過ごせるように工夫しているのです。



支援

仮設住宅にお住まいのみなさんの「日」を「デー」に

「食の自立」「仲間作り」「社会貢献」をコンセプトに、男性限定の料理教室を開催している賢和会「男の台所・サロン」。「楽しくないことはやらない」をモットーに、扇町二丁目仮設住宅集会所で「男の台所っぽい」支援を継続しています。

賢和会「男の台所・サロン」

■お問合せ
賢和会「男の台所・サロン」
仙台市太白区山田本町 13-26
TEL & FAX /
022(2474)0210

今年の6月からは、自立支援活動として「日本で一番豪華なパソコン教室(無料)」を、毎週火曜日の午後と同集会所で実施。東北大学大学院情報科学科准教授2名を講師に招き、賢和会のスタッフが補助に入り、万全の態勢です。13名の受講者の最高齢は、なんと88歳。皆さんマウスをはじめ握ったにも関わらず、今では全員がローマ字入力ができるまでになりました。

講座終了後に毎回欠かさず行うのがお茶会。お茶とお菓子を囲むと、自然と笑顔と会話が生まれます。今後も仮設住宅が存続する限り、「男の台所っぽい」支援活動を続けていきます。



支援

ボランティアスマイル河原町 手作り教室と地域支えあい復興支援ふれあいサロン

若林区河原町地域で、てぬぐいの帽子、ネクタイのポーチ等物作りをしながら、おしゃべりやお茶を飲んだりしています。楽しいと好評です。ぜひ、遊びに来てください。

- 日時/毎月第1、3金曜日 10時~16時
- 会場/古城コミュニティセンター (若林区古城二丁目)
- 連絡先
TEL/090(9740)9907
FAX/022(712)3467



支援

我が子に会いたい親子の会 講演「被災地における父子家庭支援と面会交流会の今後」開催

被災地における父子家庭支援活動や、広く離婚と子どもの問題に興味関心のある方の参加を歓迎します。

- 日時/8月31日(土) 14時半~16時半
- 場所/東京エレクトロンホール宮城 603小会議室
- 参加費/無料(定員40名)
- 連絡先
TEL/090(7364)7360
FAX/0463(67)0207
E-mail/yanck55@gmail.com



支援

北海道ブックシェアリング これからも被災地の読書環境の復興をお手伝いしていきます

「読書の場」を求める声が上がっているにもかかわらず、読書環境の整備が大きく立ち遅れている被災地において、今後も引き続き現地の要望を聞きながらミニ図書館の運営、仮設住宅集会所での図書コーナー設置など、図書の提供や復興支援活動を進めていきます。

- 連絡先(担当 荒井)
TEL/090(3460)0888
E-mail/hk_bookshare@yahoo.co.jp
- 防災・避難所運営マニュアルをつくる会
支援の必要な人の視点を入れた防災・避難所ノート
- 災害の時に特に被害が深刻で、声を上げにくい高齢者・障がいのある人・持病やアレルギーを持つ人や子ども・外国人・女性・性的マイノリティの方々に焦点を当てた防災マニュアルが完成しました。
- 「防災・避難所ノート」(A5版24頁)一冊100円で販売。
TEL/090(2525)0200
E-mail/housai-manual-owner@yahoo.co.jp

イベント情報

第23回

定禅寺ストリートジャズ フェスティバル in 仙台

今年のテーマは「音楽は無量大」国内外から700組以上のミュージシャンが集結。雨天決行。

日時／9月7日(土)

9月8日(日)

ストリート演奏11時～18時

(一部20時まで)

ナイトステージ18時～20時

会場／仙台市中部

問／同実行委員会

TEL／022(272)73882

FAX／022(272)8461

演劇「わがまちながまち 愛のまち」

長町青物市場物語

かつて長町にあつた青物市場には、地域住民の汗と涙が深く刻み込まれています。このことが大震災から必死に立ち上がるうとして、人々へのメッセージになることを期待されています。

日時／9月14日(土) 19時開演

9月15日(日)

10時半、14時半開演

※いずれも30分前開場

場所／太白区文化センター

音楽楽ホール

入場料／(前売)

高校生以上1500円

中学生以下1000円

(並)高校生以上1700円
中学生以下1200円

未就学児入場不可

問／長町まきらいん(布久満)

TEL／022(247)43009

FAX／022(248)86333

せんだい地球フェスタ2013 ひろげよう、心のとびら！ つながろう、世界と。

様々な文化や習慣を味わえる年に一度の国際交流イベントで、異文化に触れてみませんか？

日時／9月15日(日)

10時～16時

会場／仙台国際センター

入場料／無料

(並)は無料シャトルバス運行

問／同実行委員会

TEL／022(265)2480

FAX／022(265)2485

講座

ゴスペルで元気にー♪ 音楽で心をつなぎませんか？

被災地でゴスペルやパークッションのワークショップを130回以上開催してきました。今回は、一切楽譜を用いない、だれでも参加できるゴスペルプロジェクトを企画しました。

日時／9月15日(日) 14時～16時

会場／エル・パーク仙台

スタジオホール

問／ゴスペルグループJADE

TEL／060(7631)5008
E-mail／anby.soul@gmail.com

カウンセリングオープン講座

「生活ストレスと緊急時のストレス対応」をテーマに、東北大学大学院教育学研究科の若島孔文准教授を講師に招き、地域社会に貢献できる学びを深めます。

日時／9月21日(土)

13時半～15時半

会場／仙台市福祉プラザ

参加費／無料

問／仙台市カウンセリング研究会(17時以降)

TEL／022(706)5057

022(275)4423

募集

アイんどご市 バリアフリーなアト市

福祉サービス事業所が集結し、一般参加者も交えたライブパフォーマンス、バリアフリーなアト市を開催。その他、製品販売、展示など予定。8月末まで出店出演者、ボランティア募集。

日時／9月28日(土)

9月29日(日)

いずれも10時半～17時

場所／仙台市勾当台公園

問／一般財団法人

アート・インクルージョン

TEL／022(797)3672

FAX／022(797)3673

NPO・市民活動団体による電話相談

電話で傾聴

仙台傾聴の会

電話／080(3199)4481

受付時間／9時～17時 毎週火・木・土曜日

研修を積んだボランティアがあなたのお話をお聴きします。プライバシーは守りますので、安心してお話してください。

よりよいホットライン

一般社団法人社会的包摂サポートセンター

電話／(0120)279226

受付時間／24時間

どんなひとの、どんな悩みにも寄り添って、一緒に解決する方法を探します。お気軽にご相談ください。

ハルノの電話相談を行っています

NPO法人仙台グリーンケア研究会

電話／070(5477)9471

受付時間／10時～16時 毎週月・水曜日

電話／070(5478)7227

受付時間／10時～16時 毎週金曜日

震災などで大切な人を亡くされた遺族の方々のための相談です。

被災地での障がい者支援

被災地障がい者センターみやぎ

電話／022(746)8012

受付時間／10時～17時 月～土曜日

被災地で生活されている障がい者、ご本人やご家族からの話を伺い、解決に向けて一緒に取り組んでいきます。

発達障害の電話相談

NPO法人自閉症ピアリングセンターこねつと

電話／022(223)1112

受付時間／10時～18時 火～土曜日

発達支援が必要な方とそのご家族に対して「既存の枠に捉われない」常に本人と家族を中心に置いた支援を行います。